

BYD、日本発売モデル第4弾

クロスオーバー e-SUV「BYD SEALION 7」4月販売開始

PHEV（プラグインハイブリッド）車両の日本導入を決定

- 日本発売モデル第4弾「BYD SEALION 7」を2025年4月より全国の正規ディーラーで販売開始
- PHEV 車両の日本市場導入を決定、中期的に BEV と PHEV による 7～8 モデル体制を確立
- BEV+PHEV で日本の e モビリティ社会の発展に貢献

BYD の日本法人である BYD Auto Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：東福寺 厚樹、略称：BAJ）は、同社の日本導入モデルとしては4番目となる電気自動車（以下：EV）「BYD SEALION 7（ビーワイディー シーライオン 7）」を、2025年4月より全国の BYD 正規ディーラーで販売開始します。



「BYD SEALION 7」は、今年の「東京オートサロン 2025」で日本初披露し、多くの注目を集めました。デザイン性あふれる「BYD SEALION 7」は、海洋生物の自由さや美しさから着想を得たデザイン・フィロソフィーのもと開発された BYD の乗用車「海洋シリーズ」のトップモデルらしく、伸びやかでエレガントな外観が特徴的なクロスオーバーe-SUV として日本市場に導入します。

さらに BYD は「BYD SEALION 7」に続き、世界のクルマの電動化をリードしている BYD 独創のアイデアによる PHEV 車両の日本導入を決定しました。BYD の PHEV に搭載されている「DM-i（デュアルモード・インテリジェント）」は、PHEV 用に開発された世界に誇る高性能な技術です。高効率の PHEV 専用エンジンとモーター、ハイブリッド専用の変速機、最新のバッテリーマネジメントシステムなどが連携し、優れたパワーと燃費性能を両立しています。なお、PHEV 導入の詳細については、別途、ご案内します。

BYD は、2025 年をこれまでの「創業期」から「成長期」に向けた転換点と位置付け、引き続き BYD 正規ディーラー100 拠点の出店計画を着実に進めると共に、今後は BEV、PHEV で培った最新の EV 技術と、お客様に寄り添った商品ラインアップで、日本のお客様、そして、e モビリティ社会の発展に引き続き積極的に貢献してまいります。

【BYD SEALION 7 の主要諸元】

※数値は国土交通省申請値

		BYD SEALION 7 ※2	BYD SEALION 7 AWD
駆動方式		後輪駆動	四輪駆動
寸法 全長/全幅/全高/ホイールベース (mm)		4,830×1,925×1,620×2,930	
車両重量(kg) ※2		2,230	2,340
乗車定員(名) ※2		5	
荷室容量 (L) ※2		フロント 58/リア 500	
最小回転半径(m) ※2		5.9	
一充電走行距離(km) ※1 ※2		590	540
0~100km/h の加速時間(秒)		6.7	4.5
電動機	フロントモータータイプ	—	かご形三相誘導モーター
	フロントモーター 最高出力(ネット値) kW (PS)	—	160 (215)
	フロントモーター 最大トルク(ネット値) N・m	—	310
	リアモータータイプ	永久磁石同期モーター	
	リアモーター 最高出力(ネット値) kW (PS)	230 (308)	
	リアモーター 最大トルク(ネット値) N・m	380	
パワー バッテリー	種類	リン酸鉄リチウムイオンバッテリー	
	総電力量(kWh)	82.5	
諸装置	フロントサスペンション	ダブルウィッシュボーン式サスペンション	
	リアサスペンション	マルチリンク式サスペンション	
	フロントディスク	ベンチレーテッドディスク/ドリルドディスク	
	リアディスク	ベンチレーテッドディスク	
	タイヤサイズ	(F)235/50 R19 (R)255/45 R19	245/45 R20

※1 ATEEL (ATEEL S.à r.l.) による計測値。WLTC 値。

一充電走行距離および交流電力量消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて値は異なります。

WLTC モード：市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。

市街地モード：信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード：信号や渋滞等の影響を

あまり受けない走行を想定。 高速道路モード：高速道路等での走行を想定。

※2 2025年1月24日発表情報。

【BYD Auto Japan 株式会社について】

BYD の日本法人 ビーワイディージャパン株式会社の 100%出資子会社として設立した BYD Auto Japan は、日本での BYD 製乗用車の販売およびサービスを専門に行う会社です。

社名	BYD Auto Japan 株式会社（英名：BYD Auto Japan Inc.）
本社所在地	神奈川県横浜市神奈川区金港町1番地7 横浜ダイヤビルディング19F
事業内容	BYD 製乗用車の販売、アフターセールスおよびその他関連業務
代表取締役社長	東福寺 厚樹

【BYD グループとは】

BYD グループは、中国・深圳に本社を置くグローバル企業であり、環境に優しい世界を追求するためのイノベーションを提供しています。1995年にバッテリーメーカーとして創業したBYDは現在、IT、エレクトロニクス、自動車、新エネルギー、都市モビリティといった多様な領域で事業を展開しています。特に自動車分野では、現在6大陸、90以上の国と地域、400以上の都市で電気自動車を展開しており、独自の技術で開発したブレードバッテリーや e-Platform 3.0 といった最先端のテクノロジーを強みにしています。また、世界的に高まりつつある EV シフトに先駆け、新エネルギー車（EV、PHEVを含む）の生産を積極的に進めたことで、世界でもトップランナーとしての躍進を始めています。

※本リリースの掲載内容は画像を含め、2025年1月24日（金）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

製品に関するお問い合わせ：

BYD Auto Japan 株式会社 お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>